



2017年9月12日

純粋なドライビングダイナミクス：新型 Audi R8 V10 RWS

- 市販モデルとしてはアウディ初の後輪駆動を採用（台数限定）
- Audi R8 Coupé V10 よりも重量を 50kg 削減
- Audi Sport GmbH CEO のステファン ヴィンケルマン：「Audi R8 V10 RWS は、Audi R8 LMS レーシングカーのドライビングコンセプトを移植したロードカー」

2017年9月11日、ネッカーズルム：Audi Sport GmbH は、R8 のモデルラインナップを拡大し、新たに後輪駆動モデルを追加します。Audi R8 V10 RWS（複合燃費：12.6～12.4ℓ/100km、CO2 排出量：286～283g/km）には、Coupé と Spyder の両モデルが設定され、それぞれ 999 台が限定生産される予定です。後輪駆動を採用したこのモデルは、ベーリンガーホフ（Böllinger Höfe）の R8 ファクトリーで生産されます。

「Audi R8 V10 RWS は、ピュアリストのためのクルマです。限定生産される Audi R8 V10 RWS は、スポーツドライビングの楽しさをひたすら追求する顧客に向けた、この上なくエクスクルーシブなオファーといえるでしょう。ミッドマウントされた V10 エンジンと後輪駆動を組み合わせることにより、Audi R8 LMS レーシングカーのドライビングコンセプトを、公道走行可能なモデルに移植することに成功しました」と Audi Sport GmbH CEO ステファン ヴィンケルマンは述べています。

マットブラックのデザインエレメント、オプションのフィルム

Audi R8 V10 RWS の純粋なキャラクターは、いずれもマットブラックでペイントされたシングルフレームグリルや、フロント/リヤのエアアパーチャーに表現されています。サイドブレードは、アップパー部分（Coupé の場合）がグロスブラックで、ロワー部分はボディ同色仕上げとなります。Audi R8 V10 RWS Coupé の場合は、オプションで、ボンネット、ルーフ、リヤエンドに、レーシング仕様の Audi R8 LMS GT4 に似た赤いフィルムを貼ることができます。室内では、運転席と助手席用に、レザー/アルカンターラを組み合わせたスポーツシートが装着されます。さらにオプションで、より本格的なバケットシートも設定されています。ダッシュボードには、シリアルナンバー（1 of 999）を刻印したエンブレムも設置される予定です。

5.2 FSI：このセグメントでは最後の自然吸気エンジンのひとつ

Audi R8 V10 RWS にミッドマウントされる V10 エンジンは、397kW（540hp）の最高出力を発生します。最大トルクは 540Nm/6,500rpm です。5.2 FSI エンジンを搭載した Audi R8 V10 RWS Coupé の 0-100km/h 加速は 3.7 秒（Spyder：3.8 秒）で、最高速度は 320km/h（Spyder：318km/h）です。NEDC 複合モードにおける Audi R8 V10 RWS の燃料消費量は、Audi R8 V10 RWS Coupé で 12.4ℓ/100km、CO2 排出量は 283g/km です。Audi R8 V10 RWS Spyder では、それぞれの数字が 12.6ℓ/100km、286g/km となります。

特別チューンのシャシーセットアップによりドリフトコントロールも容易

Audi R8 V10 RWS Coupéの車両重量は1,590kgです。プロペラシャフト、マルチプレートクラッチ、センターディファレンシャルといったコンポーネントを追加で必要とする通常のAudi R8 V10 Coupéと比較すると、重量が50kg削減されています。Audi R8 V10 RWS Spyderの重量は1,680kgで、こちらも通常のAudi R8 Spyder V10よりも40kg軽量に仕上がっています(いずれの重量もドライバーを除く)。前後アクスル間の重量配分は、Audi R8 V10 RWS Coupéが40.6 : 59.4、Audi R8 V10 RWS Spyderが40.4 : 59.6で、さらにシャシーとハンドリング特性を後輪駆動用に特別にチューンすることで、かつてないドライビングの楽しさが味わえるスポーツモデルになっています。

RWS専用のシャシーセッティングと制御プログラムにより、標準装備されるアウディドライブセレクトで「dynamic」モードを選択し、さらにESC(エレクトロニックスタビリゼーションコントロール)のモードを「Sport」に設定すれば、ドライバーはドリフトコントロールを自在に楽しむことができます。限界に達すると、ESCが介入してドライバーをサポートします。電動パワーステアリングは、トルクステアとは無縁で、正確なハンドリングを実現しています。ホイールは、5スポークのVデザインを採用したブラック仕上げの19インチ鋳造タイプが標準装備され、タイヤサイズは、フロントが245/35、リヤが295/35となります。

Audi R8 V10 RWSは、ドイツ及び他のヨーロッパ諸国で今秋から注文を受け付け、最初の納車も今秋から開始される予定です。ベース価格はAudi R8 V10 RWS Coupéが140,000ユーロ、Audi R8 V10 RWS Spyderは153,000ユーロです。

*本リリースは、ヨーロッパ仕様に基づくAUDI AG配信資料の翻訳版です。